

# 第5回産学官連携サミット

---

こいずみ じゅんいちろう  
小泉 純一郎

内閣総理大臣からのメッセージ

第5回産学官連携サミットの開催をお慶び申し上げます。

今日、科学技術の進歩は、イノベーションの創出とともに、環境保護と経済発展の両立を図る重要な鍵となっています。わが国が世界のトップランナーとして走り続けて行くためには、科学技術の進歩と経済の活性化との結びつきを更に強め、「科学技術創造立国」を目指す必要があります。産学官連携は科学技術における構造改革の一つの柱となるものです。

平成13年度に始まった「産学官連携サミット」は、皆様のご努力により、産学官連携を我が国の大きな潮流にまで発展させてきました。

大学と企業との共同研究や大学の特許出願件数がこの数年間で2倍以上に増え、大学発ベンチャー1000社計画を今年達成するなど、産学官連携は大きく進みました。

今後は、イノベーションが継続的に生まれ、事業化などの具体的成果につながるよう、産学官連携を加速化して頂きたいと思っております。

今回の産学官連携サミットには、各分野を代表する内外の方々の参加を得て、「産学官連携の新展開の方向を、先進事例をもとに考える！」というテーマで議論が行われると伺っております。

このサミットの成功をお祈りするとともに、これを契機にわが国の産学官の連携が一層進展するよう、皆様の一層のご尽力をお願い申し上げます。

平成17年11月14日  
内閣総理大臣 小泉 純一郎